

「四季の移ろい」写真コンテスト結果発表

第6回 ひろしま遊学の森「四季の移ろい」写真コンテストの審査が行なわれました。応募作品90点(33名)の中から特選1点・入選2点・佳作3点・緑化センター賞1点・森林公園賞1点の計8点が選ばれました。入賞作品及び応募された方の作品各1点を「ひろしま遊学の森 四季の移ろい写真コンテスト展」として12月20日(火)~1月22日(日)の間、広島県緑化センターのレストハウスで展示します。その後、入賞作品のみを2月2日(木)~2月28日(火)の間、広島市森林公園管理センターにて展示します。

特選 坂本 功 さん

「水辺の命」

出会いの広場の池で撮影です。初めは一組のキネトンボでしたが、次第に十数組のキネトンボが集まってきて一斉に産卵をはじめました。命を繋ぐ営みの瞬間でした。

「講評」今までここで出ていないタイプの写真でトリミングも良い。トンボ、水の色が綺麗に出ている。

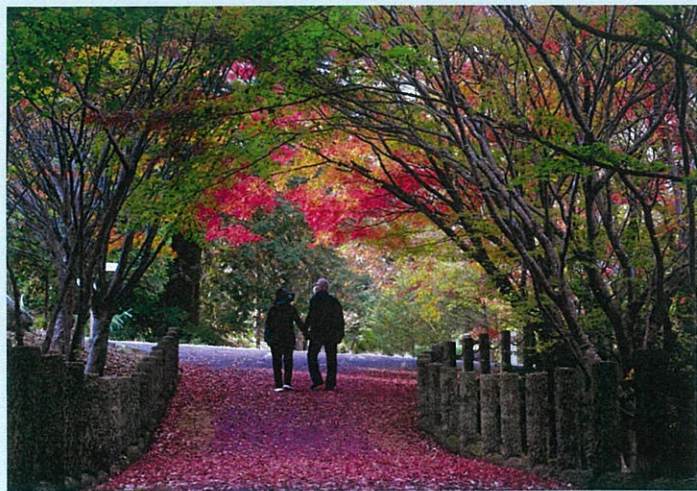


入選 吉川 博子 さん

「映える紅葉」

周囲が紅葉のトンネルに見え一段と美しさが引き立って見えました。

「講評」人物がいるのが良い。歩く姿・所作に加え、人物の上の色や落葉が美しい作品。



入選 西山 英岳 さん

「晩秋のきらめき」

薬草園の奥でマルバノ木に張ったくもの巣が虹色に輝いていました。

「講評」背景が明るくなかったことで蜘蛛の巣が綺麗に出ている。光線状態をうまく捉えている。



佳作 小倉 正信 さん 「十月桜」

11月10日写真教室の時の1枚です。10月桜がとてもきれいでした。

「講評」撮りにくい花を題材にしているがバランスがとても良い。プリントが良ければもっと美しくなる。



佳作 森藤 勝弘 さん 「春のデザイン」

モミジの新芽が春をよんでいるようだった。

「講評」緑だけでなく赤が入っているのが良い。背景の曇り空や並びが効いている。



佳作 木原 建夫 さん 「深まる秋」

真つすぐに天に向かって伸びたメタセコイア、派手さはないが公園を包み込むような雄大な姿に惹かれシャッターを切りました。



「講評」色の中に人物がいて雰囲気が良い。大きいサイズにして色調整をすれば更に良くなる。

森林公園賞 渡邊 高市 さん 「蝶華」

小さな赤い花に群がる蝶たちの姿が花びらとなり、大輪の花になる情景に感動する。

「講評」絞りをもっと絞っていただよかった。部屋の中などは感度を上げて撮影すると更に綺麗になる。



緑化センター賞 中村 しのぶ さん

「寒桜も咲いて」

満開の寒桜を背景に大もみじの枝間から撮れた1枚。秋を満喫しました。

「講評」モミジとサクラの組み合わせだが、モミジで季節感を感じさせてくれる作品。背景の捉え方が綺麗で人物の存在も効いている。



たくさんのご応募
ありがとうございました!

